



(1/4)

20210607 評基認第006号  
2021年10月29日

# 認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を ASNITE 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別: ASNITE 0032 Testing

適合性評価機関の名称: 日本電気計器検定所  
検定管理部 型式試験グループ

法人の名称: 日本電気計器検定所

適合性評価機関の所在地: 東京都港区芝浦四丁目15番7号

認 定 範 囲: 2 ページ目以降のとおり

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017  
認定スキーム文書 (ASNITE-T (G)) に  
記載した認定要求事項

認定発効日: 2019年9月19日

認定の有効期限: 2023年9月18日

初回認定発効日: 2009年7月23日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長

- ・ IAJapan(独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及び APAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認取決め)に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準(該当する国際規格)適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びにMRA対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項(方針)を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです(2017年4月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

事業所名 : 日本電気計器検定所 検定管理部 型式試験グループ  
 事業所所在地 : 東京都港区芝浦四丁目 15 番 7 号  
 実施する業務 : 検定管理部 型式試験グループの認定範囲の業務

< 検定管理部 型式試験グループの認定範囲 >

認定発効日：2019 年 9 月 19 日				
試験する材料 又は製品	試験方法の 区分の名称	構成要素、 パラメータ 又は特性	試験方法	特記 事項
電力量計	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 68 1 条又は第 72 5 条で規定する電氣的性能の試験	電氣的性能	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 72 5 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 2、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 2 に定める試験方法 ただし、下記の試験方法に限る。 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 2 . 1 始動 7 . 2 . 2 潜動 7 . 2 . 3 自己加熱の影響 7 . 2 . 4 電流特性 7 . 2 . 5 不平衡負荷の影響 7 . 2 . 6 a ) 温度特性 7 . 2 . 7 a )、b ) 電圧特性 7 . 2 . 8 周波数特性 7 . 2 . 9 a ) 外部磁界の影響 7 . 2 . 1 0 波形の影響 7 . 2 . 1 1 a ) 過電流の影響 7 . 2 . 1 2 a ) 逆方向電流の影響 7 . 2 . 1 3 電圧不平衡の影響 7 . 2 . 1 4 a )、b ) 停電の影響 7 . 2 . 1 5 a )、b ) 静電気の影響 7 . 2 . 1 6 a ) 衝撃性雑音の影響 7 . 2 . 1 7 a )、b ) 電磁波の影響 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 2 . 1 始動 7 . 2 . 2 a ) 潜動 7 . 2 . 3 自己加熱の影響 7 . 2 . 4 電流特性 7 . 2 . 5 不平衡負荷の影響 7 . 2 . 6 a ) 温度特性 7 . 2 . 7 a )、b ) 電圧特性 7 . 2 . 8 a ) 周波数特性 7 . 2 . 9 a ) 外部磁界の影響 7 . 2 . 1 0 波形の影響 7 . 2 . 1 1 a )、b ) 過電流の影響	取り扱う電力計等については、4 頁の表の種類等による。

		7. 2. 12 a) 逆方向電流の影響 7. 2. 13 電圧不平衡の影響 7. 2. 14 a)、b) 停電の影響 7. 2. 15 a)、b) 静電気の影響 7. 2. 16 a) 衝撃性雑音の影響 7. 2. 17 a)、b) 電磁波の影響
計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 681 条又は第 725 条で規定する機械的性能の試験	機械的性能	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 725 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 3、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 3 に定める試験方法 ただし、下記の試験方法に限る。 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 3. 1 a)、d) 機構など 7. 3. 2 発信装置 7. 3. 3 出力機構 7. 3. 4 a) 傾斜の影響 7. 3. 5 a)、e) 振動の影響 7. 3. 6 a)、e) 衝撃の影響 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 3. 1 a)、c) 機構など 7. 3. 2 発信装置 7. 3. 3 出力機構 7. 3. 4 a) 傾斜の影響 7. 3. 5 a)、d) 振動の影響 7. 3. 6 a)、d) 衝撃の影響
計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 681 条又は第 725 条で規定する絶縁性能の試験	絶縁性能	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 725 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 5、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 5 に定める試験方法 ただし、下記の試験方法に限る。 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 5. 1 絶縁抵抗 7. 5. 2 商用周波耐電圧 7. 5. 3 雷インパルス耐電圧 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 5. 1 a) 絶縁抵抗 7. 5. 2 a) 商用周波耐電圧 7. 5. 3 雷インパルス耐電圧
計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 681 条又は第 725 条	耐候性	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 725 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 6、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7. 6 に定める試験方法 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 6 耐候性の試験 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7. 6 耐候性の試験

で規定する 耐候性の試 験		
計量法に基 づく特定計 量器検定検 査規則第 6 8 1 条又は 第 7 2 5 条 で規定する 材質の試験	材質	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 7 2 5 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 7、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 7 に定める試験方法 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 7 材質の試験 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 7 材質の試験
計量法に基 づく特定計 量器検定検 査規則第 7 2 5 条で規 定する電流 コイル及び 端子の温度 上昇試験	電流コイル及 び端子の温度 上昇試験	計量法に基づく特定計量器検定検査規則第 7 2 5 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 4、J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 7 . 4 に定める試験方法 J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 4 電流コイル及び端子の温度上昇試験 J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) 7 . 4 電流コイル及び端子の温度上昇試験

上記区分において取り扱う電力量計については、下表の種類等に限る。

種類	相及び線式	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	定格周波数 (Hz)
普通電力量計 (電子式に限る)	交流单相 3 線式	100	120 ※1	50
			60 ※1	
			30 ※1	
			5 ※2	
	交流三相 3 線式	110	5 ※2	
			200	120 ※1
			60 ※1	
			30 ※1	
			5 ※2	

※ 1 Ⅲ形：特定計量器検定検査規則第 7 1 2 条で規定する J I S C 1 2 1 1 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 3 . 1 4 に定めるもの

※ 2 変成器付計器：特定計量器検定検査規則第 7 1 2 条で規定する J I S C 1 2 1 6 - 2 ( 2 0 1 4 ) の 3 . 1 2 に定めるもの

(以上)